

## ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会の人事異動

2022 年 12 月 16 日  
PI 11597 RB De/Bär

- ▶ ロルフ・ナヨルクが 2022 年 12 月 31 日付で取締役会メンバーを退任
- ▶ マルクス・フォーシュナーが財務担当取締役(CFO)としての職務に加え、ロルフ・ナヨルクの後任として産業機器テクノロジー事業セクターを担当
- ▶ タニア・リュッカートが 2023 年 1 月 1 日付で取締役会メンバーに就任し、デジタルビジネスおよびサービスを担当
- ▶ シュテファン・ハルトウングはロルフ・ナヨルクの後任として、技術、製造、品質管理を担当

シュトゥットガルト(ドイツ) – ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会で新年より以下の人事異動が行われます。

**ロルフ・ナヨルク**(60)は、2022 年 12 月 31 日付でロバート・ボッシュ GmbH 取締役会メンバーを退任し、ボッシュを退職することになりました。ナヨルクは 2016 年に Bosch Rexroth AG の取締役会会長としてボッシュ・グループに加わり、2019 年よりロバート・ボッシュ GmbH 取締役会メンバーを務めています。取締役会では、ドライブ & コントロール テクノロジー事業部と ATMO(製造ツール & サービス)を含む産業機器テクノロジーセクターを担当していました。今後は**マルクス・フォーシュナー**(55)が財務担当取締役(CFO)としての職務に加え、この責任を引き継ぐことになります。

現在ボッシュ・グループのチーフデジタルオフィサー(CDO)を務める**タニア・リュッカート**(52)は 2023 年 1 月 1 日付で取締役会メンバーに就任し、デジタルビジネスおよびサービスを担当します。化学の博士号をもつリュッカートは 2018 年 7 月にボッシュ・グループに入社し、ビルディングテクノロジー事業部の事業部長としてボッシュでのキャリアをスタートさせました。

監査役会、取締役会と株主は、**タニア・リュッカート**と**マルクス・フォーシュナー**の新しい職務での成功を祈るとともに、今後も両氏と協力できることを期待しています。

また、**ロルフ・ナヨルク**がボッシュに多大な貢献を果たしたことに感謝の意を表しており、ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会会長の**シュテファン・ハルトウング**は次のように述べています。「ロルフ・ナヨルクはボッシュの取締役会メンバーとして、産業機器テクノロジー事業セクターの収益力のある持続的な成長に貢献し、厳しいコロナ禍に直面し

た同セクターを支えてきました。彼は、産業機器テクノロジーセクターが現代の社会的および技術的な課題に確実に対応できるよう導いてくれました。今日の同セクターは、限りある資源、気候変動や労働力不足の問題の緩和に寄与する、持続可能で効率的なソリューションを通じて市場で地歩を固めています」

ロバート・ボッシュ GmbH 監査役会会長で、ロバート・ボッシュ工業信託合資会社のマネージングパートナーを務めるシュテファン・アーセンケルシュバウマーは次のように付け加えています。「ロルフ・ナヨルクは勇気、創造力と意欲に溢れた生粋の企業家で、未来の工場のビジョンを現実のものにしました。また、最近では米国の HydraForce 社の買収を推し進め、産業機器テクノロジー事業セクターの技術的・地域的なバランスを調整する原動力として活躍していました。私たちは彼の尽力に心より感謝しています」

## 2023 年 1 月 1 日以降の取締役会内の担当

シュテファン・ハルトウング(56)はロバート・ボッシュ GmbH 取締役会会長としての職務に加え、**ロルフ・ナヨルク**の後任として技術、製造、品質管理を担当します。

チーフデジタルオフィサー(CDO)である**タニア・リュッカー**は、グローバルサービスソリューションズの担当も兼務します。また、**ロルフ・ナヨルク**からビジネスユニットのボッシュ コネクテッド インダストリー、**マルクス・フォーシュナー**からグローバルビジネスサービスの担当を引き継ぎます。リュッカーは、北米・南米、オーストラリア、日本、韓国、さらにベネルクス三国、フランス、ギリシャ、イタリア、ポルトガル、スペイン、スイスを含む「ヨーロッパ2」地域での事業も担当します。

報道用画像: #c3c374f0, #bf212d63, #22b8e9ed, #28d63014, #dfa93990, #f3c702e5, #1373951

### 報道関係対応窓口:

Trix Böhne,  
電話: +49 30 32788-561  
Twitter: @TrixB Boehne

Melita Delic,  
電話: +49 711 811-48617  
Twitter: @Melita Delic

### 世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2021 年の従業員数は約 40 万 2,600 人(2021 年 12 月 31 日現在)、売上高は 787 億ユーロ(約 10.2 兆円\*)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービス

に関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI（人工知能）を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 128 の拠点を約 7 万 6,100 人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.8 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ (1861～1942 年) がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94% は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っています。

\*2021 年の為替平均レート、1 ユーロ=129.8855 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

[www.bosch.com](http://www.bosch.com) ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

[www.bosch-press.com](http://www.bosch-press.com) ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

[www.bosch.co.jp/](http://www.bosch.co.jp/) ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)